

学長特別講演会

学長特別講演会シリーズ
「山形から世界へ」第11回

デジタル化時代の ものづくりと地域経済

日時

平成30年4月16日(月) 16:30～18:00

会場

山形大学 小白川キャンパス
人文社会科学部 1号館 3階 301 講義室

対象

学生(高校生・大学生)・一般

お申込み・お問い合わせ



総務部総務課広報室
TEL. 023-628-4008
www.yamagata-u.ac.jp

入場無料

※事前申込が必要です



プログラム

- 16:30 開会挨拶(山形大学長 小山清人)
- 16:40 講演
- 17:30 ディスカッション
(藤本氏 x 小山学長)
- 18:00 閉会

司会 山形大学特任教授 土井正己

講師

東京大学ものづくり経営研究センター長
東京大学大学院経済学研究科教授

藤本 隆宏 氏

講師よりメッセージ

日本の産業や地域経済は、1990年代以来、グローバル化とデジタル化の2つの大波を受けて苦戦しました。グローバル競争に関しては、2010年代までにほぼ長いトンネルを抜け、日本の国内優良現場は中国などの新興国に負けないコスト競争力を回復しましたが、その多くは仕事が来すぎて人が足りない状況で、現有人力で仕事をこなすための生産性向上が急務です。一方、デジタル化のインパクトは続いており、ICT層つまりデジタル化した重さのない世界ではアマゾン、グーグル、アップル、フェイスブックなど米国プラットフォーム企業が制空権を握り、地上に強い日本勢も制空権を握られたことが前提の戦いを強いられます。しかし、そこでも良い戦い方はあり、成功例も身近にあります。EV、自動運転、4.0、IoT、日本の現場力などに関し、誤った俗説が横行する時代、右往左往しないための本質論は何かを皆さんと一緒に考えてみようと思います。

▼大学ホームページはこちら

のQRコードから(大学)



▼申込メールの作成はこちら

の申込み・リンク先をメールの作成が可能です



第11回講演

デジタル化時代の ものづくりと地域経済



山形大学 学長特別 講演会

山形大学では
地域創生・次世代形成・
多文化共生の3つを使命として
掲げ、改革を推進しています

「山形から世界に通用する技術やプロダクト・学術研究をどんどん生み出そう。そして、山形を元気にして地域創生につなげよう」というコンセプトを広く発信し、定着させるため、学生、教職員、高校生、一般市民を対象とした学長主催の特別講演会を定期的に開催しています。

講師

東京大学ものづくり経営研究センター長
東京大学大学院経済学研究科教授



藤本 隆宏 氏

講師プロフィール

1955年東京生まれ。1979年東京大学経済学部卒業、株式会社三菱総合研究所入社。1989年ハーバード大学ビジネススクール博士号取得（D.B.A.）。1990年東京大学経済学部助教授。1996-7年ハーバード大学ビジネススクール客員教授、1997年より同大学上級研究員、1998年より東京大学大学院経済学研究科教授。2004年より東京大学ものづくり経営研究センター長。2013年より一般社団法人ものづくり改善ネットワーク代表理事。研究分野は技術・生産管理論、進化経済学。

司会

土井 正己 山形大学特任教授

会場へのアクセス

山形大学小白川キャンパス（山形市小白川町1丁目4-12）

◆ JR山形駅から ◆

- ・東方へ約2km（徒歩約25分）
- ・山形大学専用シャトルバス（約12分）
- ・ベニちゃんバス「東くるりん 東原町先回りコース」で「山大前」下車（約9分）
- ・市内路線バス「県庁前・県庁北口」行きで「南高前・山大入口」下車（約6分）、そこから徒歩約7分

申込方法

氏名（ふりがな）、年齢（学生は学校名・学年・学部・学科など）、電話番号をご記入の上、メールでお申込み下さい。

メール送信先

山形大学広報室 koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

▼小白川キャンパス周辺地図



▼申込メールの作成はこちら



メールの作成が可能です

こちらから（申込はメールアドレス）

メールの作成が可能です